

第三次鹿児島市健康増進計画 「かごしま市民すこやかプラン」

令和7年度実施状況 令和8年度実施計画 ～健康づくり推進市民会議団体の取組～

【目 次】

基本目標 I 生活の質の向上

基本方針 (1) 市民一人ひとりの健康状態の改善

① 栄養・食生活	 2
② 身体活動・運動	 4
③ 休養・睡眠	 7
④ 飲酒	 8
⑤ 喫煙	 9
⑥ 歯・口腔の健康	 10

基本方針 (2) 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

① 生活習慣病	 11
---------	----------

基本方針 (3) 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

① 次世代の健康	 13
② 高齢者の健康	 15

基本目標 II 社会環境の質の向上

基本方針 (1) 市民一人ひとりの取組とともに、社会全体で健康

を支え守るための環境整備

① 社会とのつながり・こころの 健康の維持及び向上	 17
② 協働による健康づくり	 19

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(1) 生活習慣の改善									
① 栄養・食生活									
			鹿児島県国民健康保険団体連合会	①機関紙「国保ごしま」に掲載 ②広報テレビ番組「国保でHOT情報」で放送		①5回(以下は掲載時の題名) ・今回の食材「うなぎ」、「パショウカジキ」、 「かぼちゃ」、「初鰹」 ・かごしま健康イエローカードキャンペーン展開中です! ②1回(以下は内容の詳細) ・「夏バテ防止の料理」に関する内容	①1回(以下は内容の詳細) ・イエローカードキャンペーン ②1回(以下は内容の詳細) ・「夏バテ防止の料理」に関する内容		健康づくり支援部
			鹿児島産業保健総合支援センター	産業医、保健師、衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施		3回 ・時間栄養学と腸内環境改善で生活習慣予防 ・職域における食と健康:食事摂取基準とその利用 ・健康づくりのための栄養素(ビタミン、鉄、カルシウム)について	4回 ・時間栄養学と運動で生活習慣病改善 ・日常生活改善と感染症予防でがん予防 ・職域における食と健康 ・健康づくりのための栄養素(ビタミン、鉄、カルシウム)について		健康づくり支援部
			鹿児島市食生活改善推進員連絡協議会	①各種料理教室・お通者クラブでの講話 ②料理改善の対話・各種まつり・青果市場		①1293回(8611人) ②24407回(81.322人)	前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市医師会	市民健康まつりの開催		市民健康まつりを開催し、身体活動・運動の重要性についての啓発やアドバイスをを行った。 (市・市医師会をはじめとする主催10団体) 来場者:1,174人 期日:10月12日(日)	期日:10月18日(日) 場所:ふれあいスポーツランド屋内運動場		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市歯科医師会	①歯と口の健康週間行事 ・歯と口の健康相談において「栄養相談コーナー」を設けた。		【I(1)⑥歯・口腔の健康①(1)]再掲 相談者 340人 (塩味感度検査81人、重量当てクイズ259人)	前年度同様 【I(1)⑥歯・口腔の健康①(1)]再掲	栄養相談等を実施することにより地域住民の方々の健康づくりの意識の高揚が図られる。	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県看護協会	「まちの保健室」での健康チェック、健康相談 「市民健康まつり」参加		各1回	前年度同様	栄養士による食事指導等により日頃の健康維持に関する不安等の改善に繋がっている。	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	①子育て応援セミナー「みんなのすくすく子育てクラブinイオンモール鹿児島」 ②電話相談「女性健康支援センター」(鹿児島県委託事業) ③子育て・孫育て 講座 ④鹿児島市すこやか子育て交流館(りぼんかん)相談事業 ⑤鹿児島市東部親子つどいの広場(なかつま)相談事業		①63回(原則第2・第4火曜日午前2回・午後1回) (骨盤エクササイズ・親子体操・親子ヨガ・親子フィットネス・わらべ歌・どるちえリミック・親子遊び・講話・手芸工作) ②火・木・土・日 10:00~18:00 ③1回 ④43回 (原則第2木13:00~14:00/第2土曜日10:30~12:30/第4水14:00~16:00/他) ⑤6回(6・9・12・3月第4水曜日10:30~11:30/他)	前年度同様	①助産師による身長・体重計測・運動・育児相談によってサポート ②助産師による電話相談にてサポート ③助産師による講座にてサポート ④助産師が0歳から小学校3年生までの保護者、関係者及び妊娠中の方の子育てに関するあらゆる相談に対応することでサポート ⑤子育て中の親とその子どもが気軽に集い、相互に交流する場において助産師が妊娠中〜小学校に就学するまでの子育てにかかる相談に対応することでサポート	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県栄養士会	①栄養110番 ②県民公開講座 ③クッキング講座(管理栄養士) ④防災バッククッキング講座 ⑤公益社団法人 鹿児島県栄養士会栄養ケア・ス		①(電話による栄養相談)毎週水曜日 ②2回(鹿児島市80名、霧島市60名) ③3回(参加者21名担当者3名、参加者18名担当者3名 参加者14名担当者3名) ④1回	前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会	①健康づくりキャンペーンの開催 ②地区研修会 「目の前の患者さんは食べていますか? 足りていますか?」		① 200名(イオンモールにて開催) ②56名(ウェブ)	前年度同様	PT21名で従事、参加者の街頭調査や痛みの予防方法や簡単にできる体操の資料、理学療法ハンドブックも配布し、資料に基づきセルフケア情報を提供、幅広い年齢層に対して取り組みができた	健康づくり支援部
			(一社)鹿児島市鍼灸マッサージ師会	研修会を通じ、研修会の中で個々の健康に留意す		年6回	前年度同様		健康づくり支援部
			鹿児島県健康管理士会	市内の児童福祉施設にて食育について講演		1回 児童の食に対する好奇心を高め、健康意識につなげた	前年度同様	児童とその保護者の健康意識の向上	健康づくり支援部
			全国健康保険協会 鹿児島支部	①従業員の食習慣や食に関する環境改善の取組みを宣言した事業所への支援(保健師・管理栄養士) (会社の健康課題の把握と改善策の助言、健康講話・社内掲示、配布用パンフ・ポスター作成と提供) ②特定保健指導対象者を含む、食に関する改善等が必要な者への個別保健指導		鹿児島市内健康宣言事業所 58事業所(新規) ・食に関する宣言 17事業所 ・食に関する健康講話 7か所 支部保健師による訪問型健康講話11か所 ・個別面談の実施 ・その他 ・会社の健康課題の把握と改善策の助言 ・ポスター・パンフ等提供	事業所からの申し込み(宣言)状況に応じて実施。なお、健康講話に関しては、全テーマ含め合計30回の実施を想定。	生活習慣の改善、健康リテラシーの向上及びそれらに起因する医療費の適正化	健康づくり支援部
			鹿児島市食品衛生協会	食品衛生責任者講習会		398人	前年度同様		市民普及部
			公益財団法人鹿児島市公園公社	朝食欠食は、脳出血のリスク1.36倍、2型糖尿病のリスク1.21倍〜今すぐ朝の習慣を見直そう!〜					市民普及部
			鹿児島市女性団体連合会	①市内6校区の各団体で年計画に位置付けてある ②保健センターより講師を派遣していただき学びの場を作っている		各団体年2回程度	前年度同様		市民普及部
			鹿児島県医療生活協同組合	①ベジチェック(野菜摂取量推定機)の活用 ②「すこしお」(減塩)の取り組み ③組合員活動の中で尿塩分チェックの実施 ④健康チェックでの体重・体脂肪・内臓脂肪測定		①測定回数延べ2677件 野菜摂取の重要性、摂取量を増やすためのポイントについて学習し1日350gの野菜摂取を推進 ②鹿児島県医療生活協同オリジナルの「すこしおレシピ集」発行。汁物の塩分を測る測定器の普及。すこしおカルタ、クイズの活用 ③年間延べ1010件 ④年間延べ3860件	前年度同様	野菜摂取や減塩についての知識と実践	市民普及部
			株式会社 南日本新聞社	月に2回来社する産業医と常勤保健師による健康相談、保健指導の実施		産業医(月2回) 保健師(随時)	前年度同様	疾病の予防や健診結果で数値の改善につなげる。	市民普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
Ⅰ 市民一人一人の健康状態の改善									
(1) 生活習慣の改善									
① 栄養・食生活									
			鹿児島ヤクルト販売株式会社	①食育出前授業の実施 ②健康教室の実施 ③鹿児島市健康増進計画推進アドバイザー登録・活動 ④鹿児島市食育推進ネット		①児童・生徒・保護者・職員向け食育出前授業:138回 ②地域・企業向け健康教室:73回 ③1回 ④鹿児島市共催夏休みこども電車2回 食育フェスター開催無し	前年度同様		市民普及部
			株式会社南日本リビング新聞社	①リビング新聞フロント特集で掲載「宅トレ&食事で自慢のボディへ」 ②リビング新聞フロント特集で掲載「勝負の日の食べ方ガイド」		①6月28日号 掲載 ②令和8年1月17日号 掲載	今年度も特集予定	特集を組むことにより、読者の改善のきっかけになることを期待	市民普及部
			鹿児島地区栄養教諭等協議会	①各学校における「食に関する指導」の実施 ②給食週間に各学校での給食についてアピールする活動 ③食育指導に活用する指導資料・媒体づくり		①随時 ②令和8年1月 ③随時	前年度同様 随時及び研修会8回 ②令和9年1月	・児童生徒の食に関する知識や興味関心を高めることができた。 ・献立表や給食だより等を通じて保護者へ向けでも食育の重要性を呼びかけることができた。	学校普及部
			鹿児島市養護教諭部会	朝食欠食の解消への取組		教育課程に位置付け、計画的に実施	前年度同様	・朝食欠食児童生徒がやや減少した ・食への関心と理解が深まった	学校普及部
			鹿児島市私立幼稚園協会	好き嫌いをせず楽しく食事をする習慣形成、よく噛んで食べることの習慣化、バランスのとれた献立表の作成の工夫などのアンケートをご家庭に実施		1回	前年度同様	「食べられる食材が増えた。」「食材に興味を持って食べられるようになった。」「一人で食べる力がついた。」「家では食べないけれど幼稚園では食べるようになった。」等の回答が得られた。	学校普及部
			鹿児島女子短期大学	食物栄養学専攻の学生によるバランスのとれた献立の提供		12回	12回	献立に関する説明と掲示、並びにバランスのとれた食事提供の機会を設けることにより、個々の栄養・食生活改善への意識向上が期待される。	学校普及部
			鹿児島純心女子短期大学	食物栄養専攻学生による郷土の食材を利用した季節感にあふれた給食の提供		昼食時間 週1回	前年度同様	学生、教職員に栄養バランスのよい食を提供し、郷土の食への理解を深めることができた。	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(1) 生活習慣の改善									
② 身体活動・運動									
			公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会	①各種運動教室などを実施し、運動初心者から高齢者まで幅広い世代が無理なく参加できる環境づくりを行っている。 ②地域における継続的な運動習慣の定着を目的として、総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、身近な場所で気軽にスポーツに取り組める体制の充実を		①運動初心者でも参加しやすいプログラムを実施した。 ヨガ教室(6回)、ピラティス(2回)、ZUMBA(2回)、ウォーキング(3回)、小学生向けスポーツ体験会(2回)など ②地域スポーツ普及事業(13回)を通じて、身近な地域における運動機会の提供を行うことで、継続的な身体活動の機会を提供した。	前年度同様	初心者でも参加しやすい内容としたことで、これまで運動機会の少なかった層の参加促進につながり、身体活動に対する意識の向上が見られた。 また、地域スポーツ普及事業の実施により、身近な地域において継続的に運動に取り組める環境づくりが進み、運動習慣の定着に寄与した。	健康づくり支援部
			鹿児島県国民健康保険団体連合会	①機関紙「国保かこしま」に掲載 ②広報テレビ番組「国保でHOT情報」で放送		①1回(以下は掲載時の題名) ・よかよか体操でよか体! ②1回(以下は内容の詳細) ・「健康づくり」に関する内容	②1回(以下は内容の詳細) ・「健康づくり(体操)」に関する内容		健康づくり支援部
			鹿児島産業保健総合支援センター	産業医、保健師、衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施		6回 ・健康経営と職場でできる健康づくりの運動 ・健康づくりのための運動指導について ・健康経営と職場でできる健康づくりの運動 ・職域における身体活動:具体的な工夫を考える ・健康経営と職場でできる健康づくりの運動 ・健康経営と職場でできる健康づくりの運動	5回 ・健康経営の推進と長く元気に働くための運動 ・健康づくりのための運動指導について ・健康経営と職場でできる健康づくりの運動 ・職域における身体活動:具体的な工夫を考える		健康づくり支援部
			鹿児島市食生活改善推進員連絡協議会	①おはら祭り参加 ②介護予防うねりの会発表会		①50人	前年度同様		健康づくり支援部
			株式会社ニチガスクリエート	①公共施設(指定管理施設)における運動実践の場の提供(各種教室の開催) ②健康づくりのための運動に関する情報発信		通年	前年度同様	運動のきっかけづくり	健康づくり支援部
			鹿児島県らくらく体操クラブ	らくらく体操教室の開催 中高年齢者の会員を対象にストレッチ体操、脳トレ、太極拳、健康講話などを実施して、会員の健康増進に努め	再掲	毎月2回(計24回実施)	前年度同様	昨年度は計画通り24回実施した。 5名の講師がそれぞれ工夫して指導され、毎回、和やかな教室となり、会員の健康増進に寄与することができた。	健康づくり支援部
			鹿児島県健康生きがいづくりアドバイザー協議会	①フレイル予防 フレイル予防の啓蒙・啓発活動の推進 ②ストレッチ・笑いヨガ・脳トレ等を主体とした「脳活性化教室」を開催。	再掲	【I(3)②高齢者の健康】再掲	【I(3)②高齢者の健康】再掲		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市歯科医師会	①歯と口の健康週間行事 歯と口の健康相談 歯と口の健康指導		【I(1)⑥歯・口腔の健康①(1)(3)】再掲	【I(1)⑥歯・口腔の健康①(1)(3)】再掲	健康相談等の実施により地域住民の一層の健康づくりの意識高揚が図られる。 また、盲学校・聾学校の健康指導の実施により児童、生徒の他、参加していただいた保護者等の口腔の健康意識	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島市薬剤師会	①イベント開催時にブースを設置し、「薬の相談」の実施 ②健康相談ブース設置		①市民健康まつり、市民公開講座(各年1回) ②ランニング桜島(年1回)	前年度同様	①②とも多くの来場者があった。特に②に関しては、薬の相談コーナーのほか血圧、体脂肪等の健康チェック測定を行い、スポーツ時における薬の適正使用等の情報発信をすることができた。出走前に相談コーナーにて血圧測定を希望し、高値であったため出走をとりやめた事例もあった。	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県看護協会	「まちの保健室」での健康チェック、健康相談		1回	前年度同様	血圧測定時等に個別の健康相談に対応し、日頃の健康維持に関する不安等の改善に繋がっている。	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	【I(1)①栄養・食生活】再掲	再掲	【I(1)①栄養・食生活】再掲	前年度同様	【I(1)①栄養・食生活】再掲	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会	①健康づくりキャンペーンの開催 ②運動器系研修会 ③地区研修会 ④ゆうあい館機能訓練事業 ⑤十島村機能訓練事業		①イオンモールにて開催 ②年2回(30名、19名) ③「ストレッチボール®・ひめトレ®基礎実技研修」5名 ④年12回 ⑤年7回	前年度同様	研修会においては会員PTの知識向上が図れた。 機能訓練事業については対象者への評価・介入により適切な運動プログラムの提案ができた。	健康づくり支援部
			鹿児島市運動普及推進員協議会	①運動の普及推進 (1)通いの場(お連者クラブ、よかよか元気クラブ、健康教室等) (2)健康づくり月間イベント ウォーキング大会の開催		①(1)4～3月 (2)各保健センター健康まつり:11月 計5回 ②正しく安全なウォーキング大会(11月)計5回 桜ウォーキング(3月) 1回	前年度同様	普及啓発により、運動を日常生活に取り入れ、継続することができ、生活習慣病の予防、健康の保持・増進、介護予防につながる。	健康づくり支援部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
Ⅰ 市民一人一人の健康状態の改善									
(1) 生活習慣の改善									
② 身体活動・運動									
			(一社)鹿児島市鍼灸マッサージ師会 鹿児島県健康管理士会	市民健康まつり 10月定例会にて、筋肉トレーニングの効果について学んだ		施設改装のため中止 1回	市民健康まつりに協力し、運動の重要性の啓発・アドバイスを 未定		健康づくり支援部 健康づくり支援部
			全国健康保険協会 鹿児島支部	①職員間のレクリエーション活動など運動に関する取組みを宣言した事業所への支援(保健師・管理栄養士) ②特定保健指導対象者を含む、運動に関する改善等が必要な者への個別保健指導		①事業所の健康課題の把握と改善策の助言、健康講話・社内掲示、配布用パンフ・ポスター作成と提供、健康運動指導士派遣 鹿児島市内健康宣言事業所 58事業所(新規) ・運動に関する宣言 37事業所 ・運動に関する実技指導や講話 10か所 ・個別面談実施 ＜その他＞ 【Ⅰ(1)①栄養・食生活】再掲			健康づくり支援部
			公益財団法人鹿児島市公園公社	運動のメリットについて					市民普及部
			鹿児島市女性団体連合会	①年の計画に位置づけてある ②らくらく体操・リズム体操		各団体年1回ほど	前年度同様		市民普及部
			鹿児島県医療生活協同組合	①班会を通した日常的な運動 ②秋の健康づくり企画や、組合員レクリエーションでの健康づくり・交流 ③各地域で体験会や継続した取り組み(スクエアス)		①グラウンドゴルフ、健康体操、卓球ほか ②18会場、554名参加。 グラウンドゴルフ、ニュースポーツ、ウォーキングなど	前年度同様	仲間づくりと身体機能向上	市民普及部
			株式会社 南日本新聞社	2アップ3ダウン運動を継続。 ポスターを掲示し階段利用を促進。		随時	前年度同様	疾病の予防や健診結果で数値の改善につなげる。	市民普及部
			株式会社南日本リビング新聞社	①リビング新聞フロント特集で掲載「宅トレ&食事で自慢のボディへ」 ②リビング新聞フロント特集で掲載「ブーストプレスで体温UP」		①【Ⅰ(1)①栄養・食生活】再掲 ②令和8年1月31日号 掲載	今年度も特集予定	特集を組むことにより、読者の改善のきっかけになることを期待	市民普及部
			一般財団法人鹿児島市健康交流促進財団 スパランド裸・楽・良	スパランド裸・楽・良 ①スタジオ講座 ②水中講座(水中ウォーキング) ③カルチャー講座 ④こころからたの健康相談 ⑤ゆるトレ&ストレッチ ⑥コアパワーヨガ ⑦ストレッチボールひめトレ ⑧いきいき元気づくり教室 ⑨ウォーキング大会 ⑩グラウンド・ゴルフ大会 ⑪スポーツウエルネス吹矢大会 ⑫やさしい太極拳		①413回 ② 33回 ③146回 ④ 10回 ⑤ 12回 ⑥ 12回 ⑦ 12回 ⑧ 12回 ⑨ 1回 ⑩ 2回 ⑪ 1回 ⑫実績なし	①365回 ② 33回 ③146回 ④ 11回 ⑤ 11回 ⑥ 4回 ⑦ 11回 ⑧ 11回 ⑨ 1回 ⑩ 3回 ⑪ 1回 ⑫ 4回	R7年度スタジオ講座は、通年講座として実施。エアロビクスやヨガ、ピラティスなどの講座を実施し、多くの市民の方々が継続的に受講した。また、ゆるトレ&ストレッチやコアパワーヨガ、ひめトレなどの教室も、毎回参加定員を大幅に超える申し込みがあり、健康づくりへの関心が高い。ウォーキングイベントは、郡山地域の自然を感じながら12km周回コースを歩き、定員200名を超える申し込みがあった。年代別の参加では、70代が一番多く、50代～70代が全体の8割を超える参加となった。グラウンド・ゴルフ大会では、健康づくりふれあい交流を目的とし、市内外から500人以上の参加者が集まり、楽しんでプレーしている。	市民普及部
			一般財団法人鹿児島市健康交流促進財団 マリンピア喜入	①水中運動講座 ②健康交流講座 ③体力測定 ④癒しのストレッチ講座 ⑤短期水泳教室 ⑥温泉活用相談会 ⑦ストレッチボールひめトレ ⑧リフレッシュヨガ ⑨ピラティス ⑩グラウンド・ゴルフ大会 ⑪ウォーキング大会 ⑫ノルディックウォーク体験会 ⑬ニュースポーツ交流大会 ⑭スイムワンポイントアド		①352回 ② 80回 ③ 2回 ④ 3回 ⑤ 4回 ⑥ 2回 ⑦ 4回 ⑧ 12回 ⑨ 2回 ⑩ 2回 ⑪ 2回 ⑫ 1回 ⑬ 1回 ⑭ 2回	①260回 ②104回 ③ 1回 ④ 2回 ⑤ 4回 ⑥ 2回 ⑦実施なし ⑧ 12回 ⑨実施なし ⑩ 1回 ⑪ 1回 ⑫ 1回 ⑬ 1回 ⑭ 2回	室内温水プールの機能を最大限に活用し、小学生から高齢者まで水泳や水中での運動講座を実施し、継続的に受講して頂いている。 小学生の水泳教室は、競技性よりも、水の特性や水泳の楽しさ、基礎を指導しており、身体づくりはもちろん、ふれあい交流の場にもなっている。 リフレッシュヨガやストレッチボールひめトレなどの講座も多くの方が関心を持ち参加をしていただいた。	市民普及部
			一般財団法人鹿児島市健康交流促進財団 かごしま温泉健康プラザ	①水中運動講座 ②元気づくり教室 ③体力測定&運動指導教室 ④運動指導教室&正しい入浴指導 ⑤体幹づくり教室 ⑥かんたん筋トレ教室 ⑦癒しのストレッチ ⑧ウォーキング教室 ⑨椅子トレ教室 ⑩Rズム脳トレ体操教室 ⑪水中ウォーキングワンポイントアドバイス		①166回 ②45回 ③ 2回 ④ 2回 ⑤ 2回 ⑥ 2回 ⑦ 1回 ⑧ 1回 ⑨実績なし ⑩実績なし ⑪水中運動講座内で回数カウント	①208回 ② 52回 ③ 2回 ④ 2回(R8 水の特性を活かした健康づくり&水中運動講座に講座名変更) ⑤実施なし ⑥ 1回 ⑦ 1回 ⑧ 1回 ⑨ 1回 ⑩ 2回 ⑪ 26回	プールを活用した水中運動講座には、近隣住民を中心に多くの方に受講していただいた。 ストレッチルームでは、筋トレ教室や体力測定、ストレッチ教室などを実施し、受講者に喜ばれた。	市民普及部
			鹿児島県ヤクルト販売株式会社	①腸トレ体操の案内・実施 ②子ども向け「おなか元気体操」の実施・案内		①10回 ②5回	前年度同様		市民普及部
			鹿児島市スポーツ推進委員協議会	市内13ブロックでのスポーツ大会への助成		2回	前年度同様		学校普及部
			鹿児島市スポーツ少年団指導者協議会	①団員の運動習慣の定着を図る。 ②適切な活動日数や運動量の確保等について指導者への周知を行い、継続的に身体活動に取り組む環境づくりを推進。		①スポーツ少年団における適切な指導の推進。 ②各単位団において日常的なスポーツ活動が行われ、団員が継続的に運動に取り組む環境が維持された。	前年度同様	各単位団における日常的な活動を通じて、団員の継続的な身体活動が確保され、運動習慣の定着に寄与した。	学校普及部
			鹿児島市養護教諭部会	一校一運動の実施 外遊びの推奨		日常的に活動に取り組んだ	前年度同様	日常的に体を動かす場を確保できた縄跳び、球技、持久走など個々の興味・関心に応じた種目で運動に親しむ姿が見られた 情緒の安定やストレスの解消といった効果があった	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再 掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
Ⅰ 市民一人一人の健康状態の改善									
(1) 生活習慣の改善									
② 身体活動・運動									
			鹿児島純心女子短期大学	かごしま市民健康プラン啓発ポスターの掲示		随時	前年度同様	学生や職員の意識向上につながった。	学校普及部
			鹿児島市私立幼稚園協会	外遊びの奨励や親子での遊びの紹介と実践、体力測定の実施		体力測定年2回	前年度同様	戸外で遊び等年間を通し記録が伸びている。	学校普及部
			鹿児島県高等学校長協会	①心肺蘇生法講習会 ②運動部活動の推進		①年1回 ②週5日	前年度同様	年間で大きな体力・運動能力の向上がみられる。	学校普及部
			鹿児島女子短期大学	公開講座:「健康体操・ストレッチ」		なし	1回	専門知識を有する講師が健康体操指導を行うことにより、自身の身体状況と向き合い生活習慣の改善意識向上が期待される。	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(1) 生活習慣の改善									
③ 休養・睡眠									
			鹿児島県国民健康保険団体連合会	広報テレビ番組「国保でHOT情報」で放送			1回(以下は内容の詳細) ・「健康づくり(睡眠)」に関する内		健康づくり支援部
			鹿児島産業保健総合支援センター	産業医、保健師、衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施	1回 「働く人」と睡眠		なし		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県看護協会	【I(1)②身体活動・運動】再掲	再掲	【I(1)②身体活動・運動】再掲	前年度同様	【I(1)②身体活動・運動】再掲	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	【I(1)①栄養・食生活】再掲	再掲	【I(1)①栄養・食生活】再掲	前年度同様	【I(1)①栄養・食生活】再掲	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会	①公開講座:体に優しい介護技術 ②地区研修会シーティングの基礎知識	①14名 ②12名		前年度同様	公開講座では、介護職への知識・技術伝達ができ た。研修会では、実際に車いすへのシーティングの実技を交えて、患者・利用者へのアプローチの視点の気づきとなった。	健康づくり支援部
			鹿児島県健康管理士会	2月定例会にて睡眠の質をどう高められるか、脳の機能にどんな影響があるのかというテーマで学習	1回		未定		健康づくり支援部
			全国健康保険協会 鹿児島支部	①職員間のレクリエーション活動など睡眠に関する取組みを宣言した事業所への支援(保健師・管理栄養士) ②特定保健指導対象者を含む、休養・睡眠に関する改善等が必要な者への個別保健指導		①事業所の健康課題の把握と改善策の助言、健康講話・社内掲示、配布用パンフ・ポスター作成と提供 鹿児島市内健康宣言事業所 58事業所(新規) ・休養・ストレス・長時間労働減少・残業減少、有給休暇取得推進を宣言した事業所14事業所 ・ストレス関連健康講話 12か所 ・個別面談実施 <その他> 【I(1)①栄養・食生活】再掲			健康づくり支援部
			公益財団法人鹿児島市公園公社	年次有給休暇の取得促進について 仕事の生産性を上げる睡眠管理術 夏に起こりやすい睡眠障害!適切な室温で快眠を手に入れる		年次有給休暇の取得・消化について	年次有給休暇の取得促進について		市民普及部
			鹿児島市女性団体連合会	保健センターの保健師をお呼びして講話していた	年2回程度		前年度同様		市民普及部
			鹿児島県医療生活協同組合	医療生協がすすめる「8つの生活習慣」のすすめ		「生活リズムを整え快適な睡眠をとる」 「心身の過労をさけ、十分な休養をとる」	前年度同様		市民普及部
			株式会社 南日本新聞社	【I(1)①栄養・食生活】再掲	再掲	【I(1)①栄養・食生活】再掲	前年度同様	疾病の予防や健診結果で数値の改善につなげる。	市民普及部
			鹿児島市養護教諭部会	生活リズムチェックの実施 保健指導の実施		随時実施	前年度同様	自己の生活を振り返り、自己管理能力を育てる機会となった 睡眠が健康や成長、学習に与える影響を学ぶ機会となった	学校普及部
			鹿児島市私立幼稚園協会	平日お子様の起床時間調べのアンケート実施	1回		前年度同様	早寝早起き朝ごはんを各園啓発	学校普及部
			鹿児島県高等学校長協会	①出退時刻記録による超過勤務の実態把握と指導 ②部活動休養日の設定 ③部活動活動時間の設定	①毎月 ②原則週2日 ③原則平日2時間程度、休業日4時間程度		前年度同様	職員の時間外在校等時間は確実に減少している。	学校普及部
			鹿児島女子短期大学	年次有給休暇の取得義務(1年間で最低5日) 年次有給休暇の時間単位付与制度	-		前年度同様	年次有給休暇取得義務について徹底した周知を行い、制度を利用することで、全教職員が適度な休養を確保し健康状態を維持することができている。	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再 掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
Ⅰ 市民一人一人の健康状態の改善									
(1) 生活習慣の改善									
④ 飲酒									
			鹿児島県精神保健福祉センター	①依存症専門相談 ②電話・来所相談 ③アルコール・薬物依存症家族教室 ④依存症回復支援研修会		①3回、4件 ②随時(電話相談 119件、来所相談 26件) ③原則第3木曜日 5回×2クール 延23名参加 ④1回 21名(17機関)	前年度同様 ①年10回実施予定 ②随時 ③原則第3木曜日 5回×2クール ④令和8年8～10月頃実施予定	①依存症の予防や早期発見、依存症からの回復に向かうとともに相談機関や医療機関への紹介により適切な支援につながるができる。 ③依存症という病気についての知識を深め、依存症者本人とのコミュニケーションや本人を支援につなげる方法、家族のセルフケアについて学ぶことができる。また同じ経験を持つ家族との継続的な交流を通じて家族が元気をとりもどし、適切に本人と関わるようになることで、本人と家族がともに回復に向かうことができる。 ④依存からの回復支援に関わる支援者が、依存症という問題への理解を深め、本県の依存症に関する現状や資源を把握し、依存症当事者やその家族への適切な介入や支援スキルの	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島市薬剤師会	①各学校において学校薬剤師による講話(たばこ・アルコール・薬物乱用防止等)及び保健学習・指導の実施 ②離島学校環境衛生検査への学校薬剤師派遣事業		①各小・中・高、1学期1回程度 ②三島4島・十島7島、年1回	前年度同様	学校薬剤師を通じて、児童生徒や離島島民に対して講話を実施した。	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島県看護協会	【Ⅰ(1)②身体活動・運動】再掲	再掲	【Ⅰ(1)②身体活動・運動】再掲	前年度同様	【Ⅰ(1)②身体活動・運動】再掲	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	①電話相談「女性健康支援センター」(鹿児島県委託事業)		①火・木・土・日 10:00～18:00	前年度同様	思春期から更年期に至る女性に対し、婦人科的疾患及び更年期障害、予期せぬ妊娠を含む妊娠、出産についての悩み、不妊、子育て等、女性の健康に関する情報提供や相談を行うことであらゆるライフステージにおいて弊害・健康被害が起こらないようサポート	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県栄養士会	アルコールについての健康セミナー		鹿児島市健康増進計画推進アドバイザー派遣によるセミナーとして講演(1回)	前年度同様 各セミナーや講演等にて栄養相談実施予定		健康づくり支援部
			全国健康保険協会 鹿児島支部	①飲酒対策の取り組みを宣言した事業所への保健師等による支援 ②特定保健指導とそれ以外で嗜好品等の改善等が必要な者への個別保		①健康講話・情報提供資料作成・取組課題解決に向けた助言など 鹿児島市内健康宣言事業所58事業所(新規) ・飲酒に関する宣言 0事業所 ・個別面談実施 (その他)			健康づくり支援部
			公益財団法人鹿児島市公園公社	管理栄養士からみたアルコールとの上手な付き合い方					市民普及部
			鹿児島市女性団体連合会	食生活改善の中で飲酒についての話を織り込んでもらい知識を拡げてい		年1回程度	前年度同様		市民普及部
			鹿児島医療生活協同組合	医療生協がすすめる「8つの生活習慣」		「不適切な飲酒をしない」を掲げた啓蒙活動			市民普及部
			株式会社 南日本新聞社	【Ⅰ(1)①栄養・食生活】再掲	再掲	【Ⅰ(1)①栄養・食生活】再掲	前年度同様	疾病の予防や健診結果で数値の改善につなげる。	市民普及部
			鹿児島市養護教諭部会	飲酒・喫煙を含む薬物乱用防止教室の実施(学校薬剤師・警察等と連携)		教育課程に位置付け、計画的に実施	前年度同様	外部リソースとの連携により理解が深まった 未成年の飲酒の危険について知らせることができた	学校普及部
			鹿児島市私立幼稚園協会	園内、行事等、での飲酒の禁止啓発		各園実施	前年度同様	各園実施	学校普及部
			鹿児島県高等学校長協会	薬物乱用防止教室		年1回	前年度同様	飲酒を含めた薬物乱用の危険性について周知できている。	学校普及部
			鹿児島女子短期大学	ポスター等の掲示	-		前年度同様	ポスター等での周知により、飲酒に関する適切な知識の提供と意識改善が期待される。	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(1) 生活習慣の改善									
⑤ 喫煙									
			鹿児島産業保健総合支援センター	産業医、保健師、衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施		1回 化学発がん「アスベスト、有機溶剤、タバコ」:事例から考える予防策	前年度同様		健康づくり支援部
			鹿児島市食生活改善推進員連絡協議会	喫煙防止のパンフレットの配布		2940枚(1人10枚)	前年度同様		健康づくり支援部
			株式会社ニチガスクリエート	敷地内禁煙		敷地内禁煙(アーバンウェルネスクラブ エルグ)	前年度同様	健康増進施設として、喫煙のリスク周知と禁煙への動機づけ	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市医師会	厚生労働省が作成した「世界禁煙デー」や「禁煙週間」のポスターを関連施設内に掲示		掲示期間:5月から6月	前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県看護協会	【I(1)②身体活動・運動】再掲	再掲	【I(1)②身体活動・運動】再掲	前年度同様	【I(1)②身体活動・運動】再掲	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	【I(1)④飲酒】再掲	再掲	【I(1)④飲酒】再掲	前年度同様	【I(1)④飲酒】再掲	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島市薬剤師会	①②【I(1)④飲酒】再掲 ③スキルアップ研修会への講師派遣 ④市民健康まつり相談ブースの設置		①②【I(1)④飲酒】再掲 ③妊婦健康相談時の禁煙指導支援体制の充実を図るため、保健センター職員を対象とした鹿児島市主催のスキルアップ研修会への講師派遣(年1回) ④年1回	前年度同様	特に④については市民向けに相談ブースを設け、実際の禁煙サポートのガムなどを展示し、禁煙サポートに取り組んだ。親が子供に禁煙させたいと相談に来られたケースも見られた。	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県理学療法士(一社)鹿児島市鍼灸マッサージ師会	呼吸器・循環器系研修会の開催 禁煙ポスター掲示		年4回実施(29名、14名、12名、42名) 会館にて掲示	前年度同様 前年度同様	呼吸・循環器疾患の疾病を理解し症状に対してのアプローチの視点が広	健康づくり支援部 健康づくり支援部
			全国健康保険協会 鹿児島支部	①たばこ対策の取り組みを宣言した事業所への保健師等による支援 ②特定保健指導とそれ以外で嗜好品等の改善等が必要な者への個別保健健康講座の中で、喫煙等の影響についても知識を深めている。		①健康講話・情報提供資料作成・取組課題解決に向けた助言など 鹿児島市内健康宣言事業所58事業所(新規) ・たばこに関する宣言 6事業所 ・個別面談実施 (その他)			健康づくり支援部
			鹿児島市女性団体連合会			年1回程度	前年度同様		市民普及部
			鹿児島医療生活協同組合	5. 31WHO世界禁煙デーの取り組み		事業所へのポスター掲示や機関紙での意識啓発	前年度同様		市民普及部
			株式会社 南日本新聞社	屋内禁煙の継続		常時	前年度同様	疾病を予防する。	市民普及部
			株式会社南日本リビング新聞社	①屋内禁煙の実施 ②喫煙休息回数の制限		①②常時	前年度同様	社員の意識改革に繋がった	市民普及部
			社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会	事業所内禁煙、喫煙場所の確保		-	-	-	市民普及部
			鹿児島純心女子短期大学	敷地内禁煙		常時	前年度同様	受動喫煙の防止、禁煙の促進、健康状態の改善につながった。	学校普及部
			鹿児島市養護教諭部会	【I(1)④飲酒】再掲		【I(1)④飲酒】再掲	前年度同様	外部リソースとの連携により理解が深まった 喫煙のもたらす害について知らせることができた	学校普及部
			鹿児島市私立幼稚園協会	園内、行事等、禁煙啓発		各園実施	前年度同様	各園実施	学校普及部
			鹿児島県高等学校長協会	薬物乱用防止教室	再掲	【I(1)④飲酒】再掲	【I(2)④飲酒】再掲	喫煙を含めた薬物乱用の危険性について周知できている。	学校普及部
			鹿児島女子短期大学	ポスター等の掲示 敷地内禁煙の実施		-	前年度同様	ポスター等の掲示や敷地内禁煙の周知により、喫煙に関する適切な知識の提供と意識改善が期待される。	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(1) 生活習慣の改善									
⑥ 歯・口腔の健康									
			鹿児島県国民健康保険団体連合会	①機関紙「国保かごしま」に掲載 ②広報テレビ番組「国保でHOT情報」で放送		①1回(以下は掲載時の題名) ・11月8日は「いい歯の日」です!! ②1回(以下は内容の詳細) ・歯科医師会からのお知らせ	①1回(以下は内容の詳細) ・いい歯の日		健康づくり支援部
			鹿児島産業保健総合支援センター	産業医、保健師、衛生管理者及び労務担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施		4回 歯周病について	4回 働く世代の口腔健康管理		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市歯科医師会	①歯と口の健康週間期間行事 (1)歯と口の健康相談 (2)児童生徒図画・ポスター・標語作品展 (3)歯と口の健康指導 ②市民のための歯科健康講座 (1)8020達成者表彰 (2)お口の健口アドバイス (3)講演		①6月4日～6月10日 (1)相談者127人 期日:6月8日(日)AMU広場 (2)図画・ポスター(71校743点)標語(72校2,165点) 展示(AMU広場・市立美術館)表彰式(県歯科医師会館) (3)各年1回:県立盲学校(9人)県立聾学校(17人) ②250人 期日:11月15日(土)市中央公民館	前年度同様 ①(1)6月6日(日)AMU広場 (2)展示(AMU広場・市立美術館)表彰式(県歯科医師会館) (3)各年1回(県立盲学校・県立聾学校) ②(1)11月6日(土)県歯科医師会館	①健康相談等の実施により地域住民の一層の健康づくりの意識高揚が図られる。 児童生徒図画・ポスター・標語作品展の実施により口腔の健康意識に繋がる。 ②お口のケアを頑張ってきた満80歳の方々を称え、表彰することにより一層口腔の健康意識を図る目的に繋がる。 健口体操などにより加齢とともに低下する口の機能を維持するための意識	健康づくり支援部
			鹿児島市食生活改善推進員連絡協議会	県より歯に関するパンフレットあり 料理教室、お達者クラブ等での口の体操等、皆で		2000枚			健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島市薬剤師会	①市歯科医師会主催による「第37回市民のための歯科健康講座8020表彰」のチラシを当会員配布。 ②歯科医師の先生による薬剤師向け講演会の実施		①令和7年9月配付(870名) ②年1回 題:「薬剤師に知っておいてほしい歯科のこと」～医療連携のために～	前年度同様	②150名を超える薬剤師が受講し連携を深めた。	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島県看護協会	【I(1)②身体活動・運動】再掲	再掲	【I(1)②身体活動・運動】再掲	前年度同様	【I(1)②身体活動・運動】再掲	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	【I(1)①栄養・食生活】再掲	再掲	【I(1)①栄養・食生活】再掲	前年度同様	【I(1)①栄養・食生活】再掲	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県栄養士会	共催事業 歯と口の健康相談		来場者:340名 塩味感度調査:81名 重量あてクイズ:259名 栄養相談者:12名	前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県理学療法士会	口腔機能管理推進協議会への参加		年1回	前年度同様		健康づくり支援部
			全国健康保険協会 鹿児島支部	歯科口腔保健に関する情報等の提供		・保健指導実施の際、対象者の歯科口腔保健関連パンフレットを配布(随時) ・メルマガにて県歯科医師会ホームページの健康記事を紹介(配信平均3,000件/月)	前年度同様	歯科口腔の健康並びに予防歯科に関するヘルスリテラシーの向上及びそれらに起因する医療費の適正化	健康づくり支援部
			鹿児島市女性団体連合会	①食生活についての講座の中で、骨について、歯、口腔についても学んでいる。 ②歯科衛生士の指導を		年1回程度	前年度同様		市民普及部
			鹿児島医療生活協同組合	①おいしく長生きのまちづくり研修会 ②「ロングビロピロ」(吹き戻し)の普及 ③オーラルフレイルサポーター養成講座を1会場で開催		①20名参加(オンライン)お口の健康について学習 ②127本 ③22名参加		歯・口の健康やオーラルフレイル予防に関する知識と実践	市民普及部
			株式会社南日本リビング新聞社	リビング新聞フロント特集で掲載「定期検診でお口の健康づくり！」		5月31日号 掲載	今年度も特集予定	特集を組むことにより、読者の改善のきっかけになることを期待	市民普及部
			鹿児島市養護教諭部会	給食後の歯磨き指導 むし歯予防デーの取組 いい歯ニッコリかごしま週間の取組		歯磨きは、日常的に指導 指導は、行事に絡めて重点的に実施	前年度同様	う歯保有率の減少、むし歯治療率の向上 予防意識が高まり、ブラッシング技術が向上した	学校普及部
			鹿児島市私立幼稚園協会	定期歯科健診の実施、食後の歯磨き実施、しっかり噛んで食べることの大切さを知らせる。		定期歯科健診 年1回 その他各園実施	前年度同様	早期発見早期治療につながっている	学校普及部
			鹿児島県高等学校長協会	①歯科検診 ②う歯治療勧告 ③歯科衛生士講話		①4月 ②長期休暇 ③年1回	前年度同様	う歯治療率が向上している。	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(2) 生活習慣病の発症予防と重症化予防									
① 生活習慣病									
			鹿児島県国民健康保険団体連合会	①機関紙「国保かごしま」に掲載 ②特定健診情報提供業務 ③データヘルス推進支援事業結果報告会の実施 各市町村がデータヘルス計画に設定する国・県の共通評価指標及び本県の医療費に影響を与えると考えた県が指定する5疾病について、県全体及び市町村毎のデータを抽出し、全国との比較や経年変化から現状を分析し報告。		①6回 ②通年実施：国保被保険者の特定健診対象者のうち特定健診未受診者について、本会が市町村から委託を受けて、医療機関から生活習慣病等で治療中の医療データの情報を受領し、特定健診等データ管理システムに登録する。 ③2日間実施：データの読み取りや保健事業への活用について、最新の地域課題を共有するとともに、事業評価への支援及び効果的・効率的な保健事業実施に向け、改善点等の提案を行う。	①5回(以下は掲載時の題名) ・がん検診 ・COPD ・がん拠点・相談支援センター ・CKD ・大腸がん ②通年実施 ③令和9年2月頃に同内容を2日間実施予定		健康づくり支援部
			鹿児島産業保健総合支援センター	産業医、保健師、衛生管理者及び労働担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施		3回 ・生活習慣改善で若年性認知症予防 ・生活習慣改善でがん予防 ・時間栄養学と腸内環境改善で生活習慣予防	2回 ・時間栄養学と運動で生活習慣病改善 ・時間栄養学と腸内環境改善で生活習慣予防		健康づくり支援部
			鹿児島市食生活改善推進員連絡協議会	各種料理教室で、減塩・カロリー・たんぱく質等の話をする 低栄養・フレイルの話 生活習慣病のパンフレット配布			前年度同様		健康づくり支援部
			株式会社ニチガスクリエート	健康づくりパートナー及び健診トクトク応援隊への登録(アーバン・ウェルネス・クラブ エルグ)	通年		前年度同様	チケット活用の促進	健康づくり支援部
			鹿児島つぼみの会	市民健康まつりの医師による健康相談	1回		前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市医師会	各種健診の受診率の向上 ①市民のための糖尿病講演会の開催(市・市医師会主催、日本糖尿病協会後援)		年1回 参加者：131人 場所：南部保健センター テーマ「みんなで正しく理解しよう『ダイアベティス』」DVD上映、講話、運動指導	各種健診の受診率の向上		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県看護協会	【I(1)①栄養・食生活】再掲	再掲	【I(1)①栄養・食生活】再掲	前年度同様	血圧測定時等に個別の健康相談に対応し、病院受診のすすめや薬剤師による薬剤指導、栄養士による食事指導等により、日頃の健康維持に関する不安等の改善に繋がっている。	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	【I(1)④飲酒】再掲	再掲	【I(1)④飲酒】再掲	前年度同様	【I(1)④飲酒】再掲	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島市薬剤師会	①かごしま健康の森主催による市民向け講座「薬草園めぐり」への講師派遣 ②かごしま環境未来館主催による市民向け講座薬草講座への講師派遣 ③自然薬草観察会 ④健診受診率向上への働きかけ		①講話：薬用植物の正しい知識と利用方法について 目的：薬草の生育環境と植生の観察すること(年2回) ②市民が環境との関わりについて学び、環境に配慮した生活についての講話を実施。(年1回) ③専門家とともに自然を散策しながら身近に自生する薬草を観察し、薬草の正しい知識と利用方法について市民に学んでいた。(年2回) ④薬局における大腸がん検診事業を通じて実施。 通年(3月にはブルーリボン月間にあわせて強化事業を実施)	前年度同様 市薬剤師会独自の健康手帳を作成する。健康手帳を足掛かりに、自身の健康を把握することで未病の方のヘルスリテラシーの底上げを図る	①～③鹿児島市のイベントや鹿児島市から後援をいただいて、多くの市民に参加いただき、セルフメディケーションの大切さの情報発信をすることができた。 ④についても新聞に掲載されるなど、市民へ周知活動を積極的に展開し、受診率向上に努めた。	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県栄養士会	①第42回市民健康まつり ②全国糖尿病週間関連行事 第26回歩いて糖尿病ウォークラリーin kagoshima ③市民のための糖尿病		①来場者1174名(栄養相談者30名) ②237名(栄養相談者18名) ③131名	①第43回市民健康まつり ②全国糖尿病週間行事 ③世界腎臓病デーin鹿児島慢性腎臓病予防関連行事		健康づくり支援部
			一般社団法人 鹿児島県臨床検査技師会	①市民健康まつり(血糖値検査) ②検査と健康展(脂肪肝測定、骨密度測定、動脈硬化検査、認知症検査、医師による相談)		①1回 ①1回	前年度同様	簡易的スクリーニング検査を通して、来場者への健診の重要性を認識していただいている。 検査結果の悪い方への治療への呼びかけを行い、重症化を防いでいる。	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会	①健康づくりキャンペーンの開催 ②地区研修会 代謝疾患に対する運動療法		②46名	前年度同様	生活習慣病・代謝疾患に対してのアプローチの視点が広がった。	健康づくり支援部
			(一社)鹿児島市鍼灸マッサージ師会	定期健康診断の受診勧奨		年2回の発行誌にて	前年度同様		健康づくり支援部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(2) 生活習慣病の発症予防と重症化予防									
① 生活習慣病									
			鹿児島県健康管理士会	有志による、ガン予防の学習資料を作成に取り組む		完成していないので来期につなげる	前年度同様	ガン予防が生活習慣に大きくかかわっており、その内容を周知することで、ガン予防につながる	健康づくり支援部
			全国健康保険協会 鹿児島支部	①特定保健指導・健康相談の実施 ②高血圧、高血糖、脂質異常症などが重症化するリスクがある未治療者への受診勧奨 ③CKD予防ネットワークによる受診勧奨(鹿児島市)		①5,146件(県全体・速報値) ②(県全体・速報値) 文書一次勧奨9,948件 文書二次勧奨8,482件 電話勧奨519件 ③文書勧奨2,671件	取組内容②について、文書による受診勧奨の対象に「胸部エックス線検査結果より受診必要となった者」を追加	医療機関の早期受診に起因する医療費の適正化	健康づくり支援部
			日本糖尿病協会鹿児島県支部鹿児島つばみの会	市民健康まつりの医師による健康相談		1回	前年度同様		健康づくり支援部
			公益財団法人鹿児島市公園公社	定期健康診断の実施 生活習慣病予防検診の案内		定期健康診断の実施 生活習慣病予防検診の案内	定期健康診断の実施		市民普及部
			鹿児島市女性団体連合会	保健所の管理栄養士に来ていただき予防について学んでいる。		年1回程度	前年度同様		市民普及部
			鹿児島医療生活協同組合	①特定健診・がん検診・組合員向けの健康づくり健診などについて呼びかけ。 ②便潜血チェックの普及 ③「保健学校」の開講 ④24時間蓄尿塩分調査に参加		①機関紙やパンフレット等を用いて実施 ②自宅でできる「大腸がん自己チェックセット」 ③健康チェックの仕方や生活習慣病の予防学習。8会場で開催。141名修了。 ④参加88名。主催：医療福祉生協連。(1回/5年)	前年度同様	生活習慣病の早期発見、重症化予防	市民普及部
			株式会社 南日本新聞社	①定期健診、節目にあたる社員と希望者へ人間ドック ②大腸がん検診 ③胃がん検診 ④乳がん検診		①定期健診：年2回 人間ドック：年1回※節目(40才・45才・50才・55才・60才) ②③年1回(希望する従業員) ④年1回(希望する女性従業員) ⑤再検査対象者	前年度同様	疾病の早期発見・早期治療につながった。	市民普及部
			株式会社南日本リビング新聞社	①②③リビング新聞フロント特集で掲載 ④定期健康診断の実施及び再検査対象者への3か月以内の再診促進		①10月4日号掲載「乳がん検診へ行こう10月はピンクリボン月間」 ②11月29日号掲載「読者の悩みに専門家がアドバイス！30代～50代の気になる不調」 ③令和8年2月28日号掲載「男性の気になる不調」	前年度同様	①②③特集を組むことにより、読者の改善のきっかけになることを期待 ④疾病の早期発見・早期対応	市民普及部
			鹿児島ヤクルト販売株式会社	健康・食育講話の実施		出前授業・健康教室：211回	前年度同様		市民普及部
			社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会	全職員の健康診断の実施 全該当職員の保険指導の実施		-	-	-	市民普及部
			鹿児島純心女子短期大学	定期健康診断の実施		5月	前年度同様	疾病の早期発見や早期対応ができた。また、健診結果を把握することで生活習慣を見直すきっかけにつながる	学校普及部
			鹿児島市養護教諭部会	小児生活習慣病検診(鹿児島市医師会)との連携(小学校)		年1回	前年度同様	対象となった児童が、生活習慣を見直す機会となった。	学校普及部
			鹿児島市私立幼稚園協会	各園にて定期健康診断を実施		年1回	前年度同様	診断の結果をもとに個別指導の徹底	学校普及部
			鹿児島県高等学校長協会	①生徒・職員健康診断と治療勧告 ②衛生委員会 産業医による健康指導講話 ③人間ドックの受診		①4～6月、11月 ②年2回～3回 ③年1回	前年度同様	生徒、職員の健康への意識が高まっている。	学校普及部
			鹿児島女子短期大学	①定期健康診断の実施 ②特定保健指導実施の実施		①4～7月 ②3月	前年度同様	定期健康診断と特定保健指導の実施により、所属する全学生・教職員の発症予防及び重症化リスクの低減が図られている。	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(3) 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上									
① 次世代の健康									
			公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会	①親子で参加できるスポーツ教室や体力アップ教室を開催し、運動の楽しさを体験する機会を提供。 ②多様な運動に触れる機会を創出 ③トップアスリートとの交流事業等		②バスケットボール、サッカー、バドミントン(3回)、体力アップ教室(4回) ②スポーツ体験会(2回)、出前講座(5回) 子どもが自分に合ったスポーツを見つけるきっかけづくりを行った。 ③大運動会(1回)。運動への興味・関心を高めるとともに、将来的な運動習慣の形成につながる取組、運動への興味・関心を高める取組を行った。	前年度同様	①運動の楽しさを実感する機会が提供され、運動に対する興味・関心の向上につながった。 ②多様な種目に触れることで、自分に合った運動を見つけるきっかけとなり、将来的な運動習慣の形成に寄与した。さらに、出前講座でランニング教室の実施により、走る動きをはじめとした基礎的な運動能力の向上を図るとともに、日常的な身体活動への意識づけに寄与した。 ③スポーツへの憧れや関心を高め、	健康づくり支援部
			鹿児島県国民健康保険団体連合会	「健康増進」標語・川柳コンクールの実施	1回 募集期間: 令和7年4月～7月31日	1回 募集期間: 令和8年4月～7月31日			健康づくり支援部
			鹿児島産業保健総合支援センター	産業医、保健師、衛生管理者及び労働担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施	4回 ・健康診断と事後措置 ・循環器疾患と職場の健康対策について ・体調不良に気づき過労死を防ぐ健康管理	3回 ・健康診断と事後措置 ・体調不良に気づき過労死を防ぐ健康管理 ・働く女性の心と体の健康課題			健康づくり支援部
			鹿児島県精神保健福祉センター	①思春期相談 ②電話・来所相談 ③思春期精神保健福祉従事者研修会	①1回1件 ②随時(電話相談152件、来所相談13件) ③1回69名(48機関)	①月1回程度、15回実施予定 ②随時 ③時期未定		①②精神的健康の保持増進、適応障害の予防や早期発見につながることも、相談機関や医療機関の紹介等により適切な支援を受けることができる ③思春期に関わる関係機関の支援者が、思春期に関連する問題への理解を深め、本人及び家族に対して、適切な介入や支援スキルを向上させることができる。	健康づくり支援部
			鹿児島市食生活改善推進員連絡協議会	①親子郷土料理教室 ②若者世代(高校生)の料理教室 ③働き世代への減塩・適正カロリー弁当配付 ④子ども食堂にスタッフとして参加	①2か所 ②1か所 ③26名		前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市医師会	①学校保健活動 ②小児生活習慣病予防検診 ③「親と子のはつらつ健康教室」の開催	①心臓検診 4月～6月 腎臓・糖尿検診 4月～6月 ②6月～8月 ③年1回 参加者: 親子40組83人 場所: 鹿児島市医師会館		前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市歯科医師会	①歯と口の健康週間期間行事	再掲 【I(1)⑥歯・口腔の健康①】再掲		前年度同様 【I(1)⑥歯・口腔の健康①】再掲	・【I(1)⑥歯・口腔の健康①】再掲 ・盲学校・聾学校の健康指導を行うことでケアスキルの向上に繋がる。	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島市薬剤師会	①学校薬剤師による講話及び保健学習・指導の実施 ②薬物乱用防止普及運動 ③「愛の血液助け合い運動」街頭キャンペーンへの参加 ④「薬物乱用防止絵画展」への協力	①各小・中・高、1学期1～2回実施 講話(たばこ・アルコール・薬物乱用防止等) ②ヤング街頭キャンペーンへの参加(年1回) ③年1回 ④令和7年9月 主催: NPO法人鹿児島県学校環境衛生学会		前年度同様	②③については、薬学実務実習生も参加し、若者世代から情報発信することができた。	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県看護協会	小学生・中学生・高校生・保護者を対象に性に関する指導推進教育の実施	24校		前年度同様	市内外から依頼のあった性教育に関する事業を委託し、各講師が交流会で意見交換や自己研鑽をすることで、資質の向上に繋がった。	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	【I(1)①栄養・食生活】再掲 ⑥助産師の行ういのちの出前講座(性教育)	【I(1)①栄養・食生活】再掲 ⑥110回 (小中高短大・大学・養護学校・児童養護施設・教職員研修会・教師・保護者等対象)		前年度同様	【I(1)①栄養・食生活】再掲 ⑥助産師によって小中高・短大・大学・養護学校・児童養護施設・教職員研修会・教師・保護者等対象のいのちの出前講座を行うことでサポート	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会	①健康づくりキャンペーンの開催 ②公開講座 発達サポート研修会 ③高校野球肩肘検診 ④鹿児島県警コンディショニング研修会 ⑤地区研修会	①年1回 ②年2回(19名、35名) ③年4回(延べ300名) ④年8回 ⑤「機能面を中心とした投球障害肩に対するアプローチ」「投球障害に対する評価、治療の流れ～患部・全身・動作を診る～」年2回(36名、25名)		前年度同様	公開講座においては、県内の保育園・幼稚園・小学校教諭、養護教諭、療育関係者への専門的な知識の教授や情報共有ができた。 高校生や県警職員に対し障害予防の観点で対応できた。研修会では、投球障害へのアプローチの視点が広がった。	健康づくり支援部
			全国健康保険協会 鹿児島支部	全高校生へ配付される記念新聞に健康づくり関連記事を掲載。	3月		若年者における健康リテラシーの向上につながる企画を検討中。	県内高校生における国民皆保険制度や協会けんぽに関する知識及び知名度の向上	健康づくり支援部
			公益財団法人鹿児島市公園公社	運動は自分への投資!					市民普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(3) 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上									
① 次世代の健康									
			鹿児島市女性団体 連合会	レクリエーション大会を開 催し、若い世代の方々と 一緒に楽しみながら、健康 についても考える機会		年1回程度	前年度同様		市民普及 部
			鹿児島医療生活協 同組合	夏休みに小学生を対象に 「からだのふしぎ探検隊」 を開催。		医師体験や歯科体験、手洗いチェッカーな どを学習。 子ども26名参加。	前年度同様	医療への興味、楽しく身につく衛生習 慣	市民普及 部
			株式会社南日本リ ビング新聞社	リビングカルチャー倶楽 部でのキッズ向け運動教室 運営		常時	前年度同様	身体的効果や集団での講座受講により、 協調性やコミュニケーション力の 社会性の向上効果	市民普及 部
			鹿児島ヤクルト販 売株式会社	食育出前授業(幼児・児童 生徒・保護者・職員等 教育現場における食育・ 健康講話)の実施		138回・4134人	前年度同様		市民普及 部
			鹿児島市スポーツ 少年団指導者協議 会	スポーツを通じた青少年 の健全育成を目的とし て、指導者の資質向上を 図るための研修実施。 日常の団活動において、 競技だけではなく、様々 な活動をしてもらうよう に、指導者への意識啓		指導者研修会:1回 ブロック別研修会:10ブロック	前年度同様	指導者に対する研修の実施により、 適切な指導方法やスポーツ少年団の 理念に対する理解が深まり、団員の 健全育成に資する指導の推進につな がった。 また、日常の団活動を通じて、子ども たちの運動機能の維持・向上に寄与 した。	学校普及 部
			鹿児島市養護教諭 部会	ストレスマネジメント教育 の実施 SOSの出し方に関する指 導		教育課程に位置付け、計画的に実施	前年度同様	リラックス法などの対処スキルを身に つけることができた。 ストレスを「適切に付き合うもの」と捉 え直す機会となった 誰かに助けを求めることも大事な生き る力であることを学ぶ機会となった	学校普及 部
			鹿児島市私立幼稚 園協会	朝食をしっかりとる、野菜 もしっかりとる。戸外での びのびと元気に遊ぶ。早 寝早起きたっぷりの睡眠 確保を啓発。		各園実施	前年度同様	年間を通して各園実施し生活習慣が 身についてきている。	学校普及 部
			鹿児島県高等学校 長協会	①性教育講演会 ②救急法実習(1年)		①年1回 ②年1回	前年度同様	自分の心と体の健康、命の大切さに ついて理解が深まっている。	学校普及 部
			鹿児島女子短期大 学	公開講座の実施 全世代を受講対象とし た学習機会の提供を目的 とする公開講座の開講		8月2回(2講座) 9月4回(2講座) 10月1回(3講座) 11月1回(2講座) 12月1回(2講座)	7月18日、8月7日(2講座)、 8月18・28・29日(2講座) 9月2・4・5日(2講座)、 9月15・16日(2講座) 9月26日(3講座)、 10月3日、11月7日(2講座)、 12月5日(2講座)	生涯学習の拠点として全世代を対象 に幅広い分野の講座を実施すること で、社会の知的基盤としての役割を 果たし、人々の社会生活の充実が図 られている。	学校普及 部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
I 市民一人一人の健康状態の改善									
(3) 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上									
② 高齢者の健康									
			公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会	①運動教室や地域スポーツ普及事業を通じて、身近な場所(地域)で気軽に参加できる運動機会を提供 ②日常生活における身体活動の促進を図った。		①対象:高齢者を含む幅広い世代。ヨガ教室(6回)、ZUMBA(2回)、ウォーキング(3回)、地域スポーツ普及事業(13回)。 ②出前講座において高齢者を対象とした運動機会を提供した。	前年度同様	身近な地域で参加できる事業の実施により、外出機会の増加や社会参加の促進につながった。 また、継続的に参加しやすい内容とすることで、身体活動に対する意識の向上が図られ、健康維持及び生活機能の低下予防に寄与した。	健康づくり支援部
			鹿児島産業保健総合支援センター	産業医、保健師、衛生管理者及び労働担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施		1回 働く高齢者の安全と健康を守るコツ	前年度同様		健康づくり支援部
			鹿児島市食生活改善推進員連絡協議会	メンスキッチン・各料理教室 お通者クラブでの食に関する講話 ヘルスサポーター高齢者			前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市医師会	①各種健診の受診率の向上 ②市民健康まつり		②身体活動・運動の重要性についての啓発やアドバイスをを行った。(市・市医師会をはじめとする主催10団体) 来場者:1,174人 期日:10月12日(日) 場所:西原商会アリーナ	前年度同様 ②期日:10月18日(日) 場所:ふれあいスポーツランド屋内運動場		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市歯科医師会	②市民のための歯科健康講座 (1)8020達成者表彰 (2)お口の健口アドバイス (3)講演 講師:夏美式スロートレーニング・インストラクター	再掲	【I(1)⑥歯・口腔の健康②】再掲	前年度同様 【I(1)⑥歯・口腔の健康②】再掲	【I(1)⑥歯・口腔の健康②】再掲	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県看護協会	まちの保健室での健康相談・健康チェック・お薬相談、介護相談	1回		前年度同様	血圧測定時等に個別の健康相談に対応し、病院受診のすすめや薬剤師による薬剤指導、栄養士による食事指導等により、日頃の健康維持に関する不安等の改善に繋がっている。	健康づくり支援部
			株式会社ニチガスクリエート	高齢者の元気応援協賛店への登録(アーバン・ウェルネス・クラブ エルグ)	通年		前年度同様	制度利用の促進	健康づくり支援部
			鹿児島県らくらく体操クラブ	らくらく体操教室の開催 中高年齢者の会員を対象にストレッチ体操、脳トレ、太極拳、健康講話などを実施して、会員の健康増進に努める。	再掲	【I(1)②身体活動・運動】再掲	【I(1)②身体活動・運動】再掲	【I(1)②身体活動・運動】再掲	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島市薬剤師会	○お通者クラブ「薬の健康教室(薬剤師に聞きもんそ)」講座の開催 ・市保健センター主催によるお通者クラブでの健康講話への講師派遣	年間20回 場所:市内のお通者クラブ		前年度同様	高齢者が熱心に講話に参加し、薬の飲み忘れの対応などの質問や相談を多く受けている。	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	①電話相談「女性健康支援センター」(鹿児島県委託事業) ②子育て・孫育て講座	①火・木・土・日 10:00~18:00 ②1回		前年度同様	①婦人科的疾患及び長引く更年期障害、女性の健康に関する情報提供や相談を助産師が行うことで高齢者の健康をサポート ②子育て・孫育て講座を助産師が行い祖父母世代が現代の子育て事情を学ぶことで、世代を超えたコミュニケーション・孫育てをはかることができ、それが高齢者の健康にもつながる。	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県栄養士会	①鹿児島市委託事業すこやか長寿健康支援(栄養改善)事業	実施回数100回		前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県理学療法士協会	①南日本新聞取材「自力でトイレ、いつまでも」 ②地区研修会 高齢者の呼吸理学療法 ③ウイメンズヘルス理学療法		①取材協力 ②25名 ③35名	前年度同様	①一般の方への広報活動ができた。 ②研修会では、高齢者の呼吸機能や排せつ機能におけるアプローチの視点を学べた。	健康づくり支援部
			鹿児島県健康管理士会	昨年度取り組みのフレイル予防策の作成の継続		完成していないので来期につなげる	前年度同様	一人暮らしの高齢者が増えており、閉じこもり、不規則な食生活など、課題が多い中、どのような取り組みができるか、その第一が外に出ること考えた。外出する意欲を高めることを重点的に考えたフレイル予防策を策定する。	健康づくり支援部
			全国健康保険協会 鹿児島支部	・保健師・管理栄養士による個別の保健指導 ・保健師・管理栄養士による集団指導		個別面談時の相談対応と事業所からの要望による健康講話を都度実施。(該当案件無し)	前年度同様	現役世代から高齢期までの生涯を通じた健康増進に起因する医療費の適正化	健康づくり支援部
			鹿児島県健康生きがいづくりアドバイザー協議会	①フレイル予防 フレイル予防の啓蒙・啓発活動の推進 ②ストレッチ・笑いヨガ・脳トレ等を主体とした「脳活性化教室」を開催。		②毎月2回 実施 (年計24回)	前年度同様	会員の健康の増進と生きがいづくりを推進した。	健康づくり支援部
			鹿児島市運動普及推進員協議会	お通者クラブ、よかよか元気クラブ、健康教室等でのらくらく体操、よかよか体操等、高齢者向けの運動の普及及び実施	4~3月:普及回数16,931回 普及延人数121,436人		前年度同様	普及啓発により、運動を日常生活に取り入れ、継続することができ、生活習慣病の予防、健康の保持・増進、介護予防につながる。	健康づくり支援部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再 掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
Ⅰ 市民一人一人の健康状態の改善									
(3) 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上									
② 高齢者の健康									
			鹿児島市健康づくり推進員協議会	・介護予防や健康づくりの活動の場である「お達者クラブ」を運営し、各地域において「お達者クラブ」の紹介および参加の声をかけをする ・介護予防のためのらくらく体操及びよかよか体操		・お達者クラブ数:169か所 (1か所あたり月2回実施) ・全市実施回数:4,050回 ・全市延べ参加者数:60,923人	・お達者クラブ数:162か所 (1か所あたり月2回実施) ・全市実施回数:3,888回 ・全市延べ参加者数:60,923人	「社会活動を行っている高齢者の割合」の増加に取り組んだ。	健康づくり支援部
			公益財団法人鹿児島市公園公社	高齢労働者が安全に働ける職場づくり5つのポイント					市民普及部
			鹿児島市女性団体連合会	①グループフォームの方からお話を聞く機会を設けている。 ②チームオレンジの方の話を聞く機会をつくっている ③フルート演奏会や一緒に歌い語り合う機会をつ	年1回～年2回		前年度同様		市民普及部
			鹿児島医療生活協同組合	①「フレイル予防」について機関紙等やパンフレットでの情報発信 ②鹿児島医療生協のエンディングノート「ありがとう」の普及 ③認知症予防		②195冊 ③「脳いきいき班会」3会場で開催 インストラクター向け交流会:1月開催(62名参加)		フレイル予防や認知症予防に対する学習と実践	市民普及部
			株式会社南日本リビング新聞社	リビングカルチャー倶楽部での高齢者向け運動教室運営	常時		前年度同様	身体機能を保ち社会参加を促進	市民普及部
			鹿児島ヤクルト販売株式会社	健康教室(地域コミュニティ・町内会・お達者クラブにおける健康講話)の実施	57回・1472人		前年度同様		市民普及部
			鹿児島市私立幼稚園協会	高齢者とのふれあう機会を設定	各園実施		前年度同様	各園実施	学校普及部
			鹿児島純心女子短期大学	公開講座 シルバー世代のための教養講座	全3回(13:30～15:00)		閉学に伴い未実施	高齢者の生きがいの創出、社会参加などを促進することができた。	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
Ⅱ 社会環境の質の向上									
(1) 市民一人ひとりの取組とともに、社会全体で健康を支え守るための環境整備									
① 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上									
			鹿児島県国民健康保険団体連合会	機関紙「国保かごしま」に掲載		2回(以下は掲載時の題名) ・ひとりで悩まないで～誰もが健康で安心して暮らすことができる社会のために～	1回(以下は掲載時の題名) ・自殺予防		健康づくり支援部
			鹿児島産業保健総合支援センター	①産業医、保健師、衛生管理者及び労働者等に対する産業保健スタッフに対する研修の実施 ②事業主、労働者等に対するセミナーの実施		①10回 (非定型な症状を呈するうつ病、「性格」と「人格」の違い等) ②11回 (職場のハラスメントを知らず、治療と仕事の両立支援のための労働管理について等)	①14回 (メンタルヘルスカウンセリング、うつ病の病態と治療等) ②7回 (働く女性の健康セミナー、ストレスチェック制度セミナー等)		健康づくり支援部
			鹿児島県精神保健福祉センター	①心の健康に関する電話・来所相談 ②精神保健福祉にかかる市町村等関係機関に対する技術援助や研修会 ③自殺予防情報センターの運営(相談・研修会) ④高次脳機能障害者支援センターの運営(相談・研修会)		①随時(電話相談2005件、来所相談104件) ②集計中 ③毎週月・木曜日相談(電話109件、来所1件) 自殺対策研修会 年3回 計229名 ④毎週火・木・金曜日電話相談(電話200件、来所50件) 高次脳機能障害者理解のための講演会76名	①②前年度同様 ③毎週月・木曜日相談 自殺対策研修会 2回(予定) ④毎週火・木・金曜日電話相談 高次脳機能障害者理解のための講演会	①心理的負担が軽減し、メンタル不調の予防、自分の気持ちや状況を整理できる。また解決の糸口を見つけられ地域での生活を継続することができる ②支援者等人材育成、支援体制づくりに寄与 ③県民が自殺に関する相談窓口を知り、相談できる。自殺対策に関わる支援者が自殺対策に関する知識や対応方法等を理解し、今後の支援に活かすことができる。 ④県民が高次脳機能障害に関する理解向上及び、適切な受診先や申請等の相談ができる。	健康づくり支援部
			鹿児島市食生活改善推進員連絡協議会	地域活動支援センター会員の料理教室		年3回			健康づくり支援部
			鹿児島市健康づくり推進員協議会	・介護予防や健康づくりの活躍の場である「お達者クラブ」を運営し、各地域において「お達者クラブ」の紹介および参加の声をかけすること		【Ⅰ(3)②高齢者の健康】再掲	【Ⅰ(3)②高齢者の健康】再掲	「地域の人々とのつながりがもていていると思う人の割合の増加」に取り組んだ。	
			公益社団法人鹿児島市薬剤師会	①第10回生活とこころの無料悩み相談会 ②無料自殺相談窓口カードを配布。		①鹿児島市主催による「自殺予防週間」での相談会において「薬の相談」の実施(年1回) 場所:市勤労者交流センター ②当会保険薬局会員宛に配布。(330件)	前年度同様	薬局のカウンターなどにカードを設置し、来局者へ周知した。また、鹿児島財務事務所からの依頼で多重債務相談カードも薬局に配布し、カウンターに設置するなどして来局者へ周知し	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島県看護協会	①まちの保健室での健康相談・健康チェック・お薬相談、介護相談 ②看護110番心の相談実施		①1回 ②相談24件	前年度同様	まちの保健室では血圧測定時等に個別の健康相談に対応し、日頃の健康維持に関する不安等の改善に繋がっている。 心の相談では、相談者の希望があれば病院や施設へ働きかけを行い、支援につながるきっかけとなっている。	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	【Ⅰ(3)①次世代の健康】再掲 ⑦「ベリネイタル・ロス相談室」相談		【Ⅰ(3)①次世代の健康】再掲 ⑦1回	前年度同様	【Ⅰ(3)①次世代の健康】再掲 ⑦流産や死産による悲しみに寄り添い心身のケアや気持ちの整理をサポートする	健康づくり支援部
			一般社団法人鹿児島県臨床検査技師会	つながる想い(がん経験者の集い、がん啓発活動)		1回	前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島県理学療法士協会	地域リハ支援事業での講話・運動指導での関わり		通年	前年度同様	通いの場で講話や運動指導を実施する中で、地域住民への講話や運動指導など行うことで、介護予防の取り組みができた。	健康づくり支援部
			鹿児島県健康管理士会	高齢者や児童を相手に音楽を通じた、交流会に参加。		3回 障害児通所支援事業のドリームるるんの療育の内容が電子ピアノや歌と一緒に身体を動かすことが、高齢者や児童の気持ちを一体化させる取り組みとなった。	前年度同様	児童も高齢者も楽しみながら、健康づくりになる取り組みである	健康づくり支援部
			全国健康保険協会鹿児島支部	①メンタルヘルスに関する講話 ②コラボヘルス事業 ③鹿児島県産業保健総合支援センターと相互に連携協力し健康づくり等をすすめていくために協定を締結。		①健康保険委員会向けの研修会 令和8年2月 ②保健師等による健康講話ならびに相談、情報提供。 保健師やWEBを活用した健康講話を実施 ③鹿児島県産業保健総合支援センターとお互いの広報や研修会等の連携を実施	①健康保険委員会向けの研修会 ②コラボヘルス事業における健康講話 ③鹿児島県産業保健総合支援センターと連携した県民の健康づくり推進	職場内のメンタルヘルス理解の促進 仕事と治療の両立支援に対する理解の促進	健康づくり支援部
			社会福祉法人鹿児島いのちの電話協会	こころの健康の維持及び向上のため、24時間365日、電話相談を行った		電話相談件数12,878件	前年度同様		健康づくり支援部
			精神保健福祉ボランティアサークルゆめの実	①「いのちの部屋 あらた」での地域で生活されている障がい者とボランティアの交流の場 ②カクイクス交流センターでの作品展		①毎週水・木曜日 13:00～15:00 毎週土曜日 13:00～15:00(不定期) ②年1回10日間開催	前年度同様 8年度は6月以降、主に土曜日は一とばく(精神保健福祉センター)でおしゃべり会(自由参加)とイベントを月2回開催。	余暇の楽しみとして、又、日常生活の工夫などを参加された方々といっしょに体験し、つながりをつくる。	健康づくり支援部
			公益財団法人鹿児島市公園公社	ストレスチェックの実施					市民普及部
			鹿児島市女性団体連合会	①市政出前トークを活用し、魚市場を知ったり環境未来館の方をお呼びして、食品ロスやリサイクル等を学んでいる。 ②演奏会等を開き、こころの健康について考える機会をつくっている		年1回程度	前年度同様		市民普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
Ⅱ 社会環境の質の向上									
(1) 市民一人ひとりの取組とともに、社会全体で健康を支え守るための環境整備									
① 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上									
			鹿児島医療生活協同組合	①組合員活動を通じた仲間づくり、交流。 ②組合員が3人以上で作る「班」を中心に班会を開催。 ③地域でのカフェ、サロン		②班活動回数:755班、30,595名(延べ) ③23カ所	前年度同様	仲間づくりや交流を通し、孤立を防ぐ	市民普及部
			株式会社 南日本新聞社	①産業医、常勤保健師による健康相談・保健指導を実施 ②入社1～2年目の社員向けに産業医との座談会を実施 ③新任の管理職向けにメンタルヘルス研修を実施		①産業医:月2回程度 保健師:随時 ②入社1年目の社員:年2回 入社2年目の社員:年1回 ③年1回	前年度同様	メンタルヘルス不調を予防する。	市民普及部
			株式会社南日本リビング新聞社	ストレスチェックの実施		年1回	前年度同様	メンタルヘルス不調を未然に防ぎ、組織全体の健全性を高める	市民普及部
			鹿児島純心女子短期大学	学生相談体制の整備 ①学生相談室の設置 ②学生相談員の配置		① 常時 ② 毎週木曜日	前年度同様	学生が安心して学園生活を送ることができた。	学校普及部
			鹿児島市養護教諭部会	一人一端末を活用した「心の健康観察」の実施		毎日、毎週、毎月など各学校で定期的に実施	前年度同様	悩みやいじめなどを、一人一端末を通じて早期にキャッチすることができた。 すべての児童生徒のSOSを早期につかむことができた	学校普及部
			鹿児島市私立幼稚園協会	職員ストレスチェック実施		各園実施	前年度同様	各園実施	学校普及部
			鹿児島県高等学校長協会	①ストレスチェック ②教育相談 ③芸術鑑賞会		①年1回 ②年3回 ③年1回	前年度同様	生徒、職員の心の健康維持につながっている。	学校普及部
			鹿児島女子短期大学	①「なんでも学生相談室」でのカウンセリング実施 ②コンディショニングチェックの実施		①学生対象 随時 ②全学生 5・6月	前年度同様	専門知識を有する教職員により細やかな心のケアが行われ、所属する全学生・教職員のストレス緩和の他、こころの健康維持及び向上が図られている。	学校普及部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
Ⅱ 社会環境の質の向上									
(1) 市民一人ひとりの取組とともに、社会全体で健康を支え守るための環境整備									
② 協働による健康づくり									
			公益財団法人鹿児島市スポーツ振興協会	スポーツボランティアを募集し、市民が主体的に運営に関わる機会を創出。地域におけるスポーツイベントや運動機会の提供を行うことで、協働による健康づくりの推進を図る。		スポーツ推進委員や地域スポーツクラブ、関係競技団体等と連携し、多くの関係団体及び市民の協力を得ながら協働による事業運営を行った。地域スポーツ普及事業(13回)、各種スポーツ教室・イベント、大規模イベント、大会運営	前年度同様	スポーツを「する」だけでなく「支える」立場での参加が促進され、市民一人ひとりの健康づくりに対する意識の向上につながった。また、地域スポーツクラブやスポーツ推進委員等との協働により、地域全体で健康づくりを支える体制の強化	健康づくり支援部
			鹿児島県国民健康保険団体連合会	健康まつりへの健康機器の貸し出し		18市町村(30会場)へ貸し出し	随時受付		健康づくり支援部
			鹿児島県産業保健総合支援センター	産業医、保健師、衛生管理者及び労働担当者等の産業保健スタッフに対する研修の実施		7回 ・健康経営と職場でできる健康づくりの運動 ・健康づくりのための運動指導について ・健康経営と職場でできる健康づくりの運動 ・職場における身体活動:具体的な工夫を考える ・健康経営と職場でできる健康づくりの運動 ・健康経営と職場でできる健康づくりの運動 ・健康づくりのための栄養素(ビタミン、鉄、カルシウム)について	4回 ・健康経営の推進と長く元気に働くための運動 ・健康づくりのための運動指導について ・職場における身体活動:具体的な工夫を考える ・健康づくりのための栄養素(ビタミン・鉄・カルシウム)について		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島市医師会	①各種健診の受診率の向上 ②市民健康まつり ③救急医療市民講座の開催(市・市医師会共催)		②身体活動・運動の重要性についての啓発やアドバイスをを行った。(市・市医師会をはじめとする主催10団体) ③ 講演・実技 期日:9月6日(土) 場所:市医師会館	前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県看護協会	【Ⅰ(1)①栄養・食生活】再掲	再掲	【Ⅰ(1)①栄養・食生活】再掲	前年度同様	血圧測定時等に個別の健康相談に対応し、病院受診のすすめや薬剤師による薬剤指導、栄養士による食事指導等により、日頃の健康維持に関する不安等の改善に繋がっている。	健康づくり支援部
			鹿児島県助産師会	【Ⅱ(1)①社会とのつながり・心の健康の維持及び向上の分野】再掲	再掲	【Ⅱ(1)①社会とのつながり・心の健康の維持及び向上の分野】再掲	前年度同様	【Ⅱ(1)①社会とのつながり・心の健康の維持及び向上の分野】再掲	健康づくり支援部
			鹿児島市食生活改善推進員連絡協議会	①健康づくり推進員・運動普及推進員との意見交換会 ②食育推進ネットワークに参加		①年1回 ②年3回程度	前年度同様		健康づくり支援部
			株式会社ニチガスクリエート	健康づくりパートナー及び健診トクトク応援隊への登録(アーバン・ウェルネスクラブ エルグ)		通年	前年度同様	制度の利用促進	健康づくり支援部
			公益社団法人鹿児島市薬剤師会	①「多職種連携会議」の案内 ②「世界腎臓デーinかごしま」 ③地域包括支援センターと在宅訪問薬局との連携 ④CKD登録薬剤師制度への協力 ⑤CKDシールの普及啓発 ⑥CKD啓発ポケットティッシュの配布 ⑦健康講話受付 ⑧両立支援(治療と仕事)コーディネーター資格を持つ薬剤師の育成・支援		①グループワーク 主催:市医師会 当会保険薬局会員宛330件に案内(年2回、その他) ②年1回 主催:市 ③年1回 ④通年 主催:市 ⑤通年 ⑥通年 対象:県民総合保健センターの健診受診者 ⑦通年 よかセンターを通じて薬剤師の職場での実施 ⑧通年	前年度同様	訪問介護ステーションと共催で多職種連携検討会を開催し、グループワークを実施するなど、多職種連携強化に取り組んだ。名刺交換の時間を設け、連携を深めることができた。	健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県栄養士会	多職種と連携し色々なイベントを通じ、予防や健康維持の相談等の活動			前年度同様		健康づくり支援部
			公益社団法人 鹿児島県臨床工芸技	県民公開講座		1回	前年度同様		健康づくり支援部
			鹿児島市健康づくり推進員協議会	①「お通者クラブ」の運営を支えるボランティア団体として、介護予防や健康づくりに取り組む。 ②研修会実施 ③理事会・連絡会等の実施。		【Ⅰ(3)②高齢者の健康】再掲 ②会員の資質向上のため ③安定した「お通者クラブ」の運営や協議会運営のため	【Ⅰ(3)②高齢者の健康】再掲		
			鹿児島市運動普及推進員協議会	①健康づくり月間イベントで体力測定等実施 ②ウォーキング大会の開催		①各保健センター健康まつり:11月 計5回 ②正しく安全なウォーキング大会:11月 計5回 桜ウォーキング:3月 1回	前年度同様	普及啓発により、運動を日常生活に取り入れ、継続することができ、生活習慣病の予防、健康の保持・増進、介護予防につながる。	健康づくり支援部
			(一社)鹿児島市鍼灸マッサージ師会	研修会を通じて、会員の資質向上に努める。		年6回	前年度同様		健康づくり支援部

基本 目標	基本 方針	分野	団体名	事業名(取組)	再掲	7年度	8年度	効果	部会名
						実施状況	実施計画		
Ⅱ 社会環境の質の向上									
(1) 市民一人ひとりの取組とともに、社会全体で健康を支え守るための環境整備									
② 協働による健康づくり									
			鹿児島県健康管理士会		なし	何らかの取り組みを計画しているが 取り組み内容は別途検討する	一人では困難でも仲間がいると出来る ことが多い。 何らかのイベントを通じてそのような 機会創出を検討している	健康づくり 支援部	
			全国健康保険協会 鹿児島支部	①CKD予防ネットワーク における受診勧奨事業の 協働実施 ②鹿児島市並びに企業と 連携した特定健診受診者 へのインセンティブの提 供	①鹿児島市CKD予防ネットワークにおける 連携 文書勧奨2,671件 ②無料サービスが受けられるクーポンの 配布 ※鹿児島市にて集計中	前年度同様	①CKDに関するヘルスリテラシーの 向上並びに医療機関の早期受診に 起因する医療費の適正化 ②協会加入の被扶養者における特定 健診受診率の向上	健康づくり 支援部	
			連合鹿児島地域協 議会	「第21回介護教室」の開 催 ・県社会福祉協議会「介 護分野への元気高齢者 等参入促進セミナー」 ・県退職者連盟二年礼会 長講演「人生、試練を愉し む！」	日時 令和8年1月17日(土) 場所 鹿児島県労働者福祉会館	例年通り令和9年1月中旬開催 予定 内容については検討中		市民普及 部	
			鹿児島市女性団体 連合会	市民及び各団体の方々を 年計画に応じてお招きし て学んでいる。 (長寿安心センター、保健 師、管理栄養士、歯科衛 生士、言語聴覚士、理学 療法士、魚類市場、環境 未来館等)	年1回～2回程度	前年度同様		市民普及 部	
			鹿児島医療生活協 同組合	①地域の組合員を主体と した自主的な健康チェッ ク、健康づくり活動 ②機関紙やリーフレットを 使った健康に関する情報 発信	①(血圧・尿・体 ・足指力、握力測定など 実施件数延べ 32,574件) ②機関紙発行:毎月1回。ホームページで も閲覧可。 リーフレット:年3回	前年度同様	病気の早期発見、生活習慣病の改善	市民普及 部	
			鹿児島ヤクルト販 売株式会社	行政イベントへの参加(食 育フェスタ・夏休み親子教 室等)	①鹿児島市共催:夏休みこども電車出前 授業2回 (小学生:52人、保護者:34人) ②日本ガス共催:大学生向け腸活クッキン グ1回 ③親子味噌玉講座1回 (小学生:15人 保 護者:12人) ④TOTO・セキスイファミエス イベント時の健康教室講話 3回(57人)	前年度同様		市民普及 部	
			鹿児島市養護教諭 部会	学校保健委員会(学校、 家庭、地域、専門家)の実 施	各学校1回～3回	前年度同様	学校保健課題を全体で共有し、意見 交換や、学校医・学校歯科医・学校薬 剤師からの専門的な指導助言を受け ることで、一体となって解決すべき課 題(視力低下、睡眠不足、SNS利用な ど)に取り組むことができた。	学校普及 部	
			鹿児島市私立幼稚 園協会	職場でこぞって健診を受 ける	年1回	前年度同様	早期発見早期治療になり健康で働く 職場作りにつながっている。	学校普及 部	
			鹿児島県高等学校 長協会	心肺蘇生法講習会	年1回	前年度同様	他者と協働して命を守るという意識に つながっている。	学校普及 部	